

情報制御システム科とは？

生産技術の開発や管理を行う技術者の育成を目指し、コンピュータ制御に特化した学習をしています。

機械や機械制御に関わる勉強が主で、「機械を制御する技術」を学ぶ「**機械系の学科**」です。特に、**シーケンス制御やマイコン制御に関する知識や技術の習得**に力を入れています。

授業では、**機械科と同じ内容の学習**もあります。

例えば、座学では「**機械設計**」・「**製図**」、実習では「**旋盤**」・「**溶接**」などです。それに制御技術が加わるので、機械系から電子・情報系まで、進路（就職・進学）の幅がさらに広がります。

情報制御システム科の専門科目（座学）

工業情報数理・生産技術・機械設計・製図（CAD含む）
ハードウェア技術・プログラミング技術・電子機械

情報制御システム科の実習内容

シーケンス制御・マイコン制御・電子回路・3Dプリンタ
旋盤・フライス盤・NC工作機械・ガス溶接・アーク溶接

情報制御システム科で取得できる資格・検定

- * 計算技術検定 3級
- * 情報技術検定 2・3級
- * 基礎製図検定
- * 国家技能検定 2・3級
（電気機器組立「シーケンス制御」・機械保全・旋盤）
- * ITパスポート

情報制御システム科は、校内では「制御科」と呼ばれています。

制御科の略記号は「R」で、ロボットの頭文字です。制御科の色は「緑色」です。



卒業後の進路は？

～情報制御システム科～

過去3年間の就職と進学割合

卒業年度	就職	進学
令和元年度	88%	12%
令和2年度	48%	52%
令和3年度	58%	42%

就職・進学先の一覧は別紙で掲載しています

情報制御システム科の就職先の特徴

製造に関する技能職以外に、**製品開発や生産管理などの技術職に就くことができます。**希望者は全員、学校から推薦される形で受験します。企業内学園生での求人や、技能五輪に関する採用もあります。

企業内学園生

採用後、企業内の学園（学校）で基礎基本を学び、1～2年程度で職場に配属されます。職場ではチームリーダーや設計開発部門などで働きます。学園生の間も、給料が支給されます。

技能五輪に関する採用

技能五輪とは23歳以下の青年技能者を対象に行われる全国競技会で、優勝すると国際大会へ参加することができます。採用されると競技会に参加するための知識と技能を磨くことが仕事になります。終了後は、身につけた技能を生かせる職場へ、リーダーとして配属されます。

情報制御システム科の進学先の特徴

工学部や工学系への進学が可能です。学びたいことに合わせて、4年制大学や専門学校を選択しています。

私立大学は、学ぶための施設設備が充実しており、授業料免除などの特待制度を利用して、国公立大学とかわらない学費で学んでいる卒業生が多数います。

進学は、学校推薦や指定校推薦で受験する生徒がほとんどです。